

いま、日本の道を新しいジャンルのクルマが走ります。自分のために走り、自分自身の遊び、誇りとなるクルマ。フォーマルな高級車とは対称的な、パーソナルな高級車が誕生したのです。トヨタの最高級パーソナルセダン、クレスタ。画期的なNEW-1Gエンジンを搭載(スープラックス以上)。パワフル、エコノミイ、コンパクト…新しい時代が求める6気筒エンジンの理想形をここに結実しました。圧倒するパワーを秘めつつ、それを誇示しない走り、それは気品に満ちてしなやかです。ゆとりの4ドア・ハードトップにひらくインテリジェンスあふれる世界。そこはもう、あなただけのエクスクルーシブな世界。あなたの知的な感性がフラッシュするスペースです。私的なクレスタ。乗る人を選びます。

**■時代の要求に応えた新世代のNEW-1Gエンジン** 永い沈黙の時を経て、80年代のプロローグに目をさました直列6気筒NEW-1Gエンジン。省資源、省エネルギー時代が求めるさまざまな条件を、合理的に、しかもすぐれたトータルバランスで満足しています。第1の特長は小型・軽量化。ボアピッチ、フロックの高さを最小化し、シリンダーブロックなどの主要部品を小型化するなど、全面的な小型・軽量化を実施。この結果、4気筒エンジン並みの小型化と、154kg(マニュアル)という4気筒エンジンを含めて世界のトップレベルの軽量化を達成しました。第2の特長は低燃費です。エンジンの主要部品を徹底して小型化したため、摩擦損失が大幅に減少し、燃費が向上。10モード燃費9.8km/ℓ(運輸省審査値、IG-EU、マニュアルミッション)の経済性を実現しました。第3の特長は高出力化。動弁系にピボット式ロッカーアームを採用するなど、慣性能率を低減。最高出力125ps/5400r.p.m.、最大トルク17.5kg-m/4400r.p.m.の高性能を得ました。とくに中高速からの伸びのよさは目をみはるほどです。パワー・ウェイト・レシオ=8.96(スープラックス)のすぐれた数値がすばらしい加速性能を物語ります。第4の特長は静廻性。ロッカーアーム支

スタイルはスクエアカットのリヤコンビランプ、ラップラウンド・ウインドウが創りだしています。トーン・オン・トーンのボーナル(スープラックス以上)もシックでフレッシュです。

**■使いやすく快適なエクスクルーシブな装備** クレスタのキャビンは、パーソナルセダンと呼ぶにふさわしい私的な雰囲気にあふれています。操作部とメーター部を2分割にしたインパネ。上端は視界を妨げないように低く下げられています。大型スピードメーター、タコメーターを中心に、機能的にスイッチ、メーター類をレイアウト。透過照明によって文字盤、指針が見やすいため、夜間走行時も目が疲れません。メーターの下部には8項目ウォーニングが並び(スープラックス以上)、デジタルクオーツ時計(スープラックス以上)とコンピネートして、クルーズコンピュータの表示盤をセット(スープラックス以上)。航続距離など、7項目の計算、記憶をマイクロコンピュータが行い、表示します。お好みの温度にセットしておくと、自動的に室内の温度を一定に保つオートエアコン(スープラックス以上)をはじめ、マイルドな風を豊かに送る大容量フルエアミックス・ヒーターの採用と、快適性の面でも至れり尽せりです。さらに高速道路の走行時に、スイッチひとつで一定車速の走行ができるオートドライブ(スープラックス以上)、軽快なハンドリングのエンジン回転数感知式パワーステアリング(スープラックス以上)、ワンタッチ操作のウインドウロックつきパワーウィンドウ(スープラックス以上)、電磁ドアロック(スープラックス以上)など、豪華装備の数々……クレスタならではの快適クルージングの世界を拓きます。

**■心くろぐ室内、高級感あふれるインテリア** クレスタのインテリアは、ツートーンのシックな色調に加え、高級な質感のオール・ツー・オールのカーペット、身体をやさしく包みこみ、ゆったりとしたラグジャリーなシートなど、居心地のよい雰囲気を漂わせています。レッグスペース、ヘッドクリアランスも余裕十分。低いベルトライン、サッシュレス4ドア、細いピラーにより、視界もこれが限界といえるほど

スープラックス クルーズコンピュータ、オートドライブ AM/FMマルチ電子チューナー式ラジオは主な装備



点に油圧式バルブラッシュアジャスターを採用し、さらにカムシャフト駆動にタイミングベルトを採用するなど、騒音を発生源から抑えていました。排出ガス浄化システムも運動部分の低摩擦化によりNOXを減少。EGRを不要とし、一段とシンプルになりました。

**■マイルドな乗心地、しなやかな足まわり** パワフルなNEW-1Gエンジンに対応して、足まわりも新たな改良を加えました。フロント・サスペンションは、マクファーソン・ストラット式。コイルスプリングをショックアブソーバー軸に対しオフセットさせ、ショックアブソーバーの摩擦を低減。同時にキングピン軸のオフセットを極力小さくし、マイルドな乗心地を実現しました。リヤ・サスペンションには、セミトレーリングアーム式(スープラックス以上)を採用。安定した走行性と乗心地のよさを両立する4輪独立サスペンションです。コーナーが連続するワインディングロード走行でも、ホイールは常に路面とのコンタクトを維持し、粘りを発揮します。スーパー・デラックス以下のリヤ・サスペンションは、4リンク・コイル式を採用。タイヤは、ロードホールディングのよい185/70HR14ジヤルを履かせました。(スープラックス以上)。そして高性能な動力性能にふさわしく制動システムには、4輪ディスクブレーキを採用(スープラックス以上)。フロントは新設計のシングルシリンダー・フローティング式キャリパーのベンチレーティッドディスクブレーキです。長い下り坂の激しい使用にもフェードしにくく、信頼性をさらに高めました。ブレーキブースターは9インチ(スープラックス以上)、7.5インチ(スープラックス以下)とそれぞれ大径型を採用。きわめて軽い踏力でブレーキングできます。

**■大人の気品が漂うソリッドシェイプのスタイル** コンパクトなNEW-1Gエンジンによって低く下げられたボンネットライン、シンプルなラジエターグリル、ハロゲンヘッドライト(スープラックス以上)…美しい直線と、大胆な面がありなす気品のプロポーション。空気力学的に追求したソリッドシェイプのスタイルです。個性的なリヤ



広くとりました。心理的な圧迫感もほとんど感じません。シートに身体をゆだねれば、どのような体型の方もぴったり。まず180mmというスライド量をもつ前後スライド調節機構をはじめ、リクライニング機構、クッション角度を調整できるシート上下アジャスター、そしてハンドルとの位置関係はチルト・ステアリングでジャストフィット。腰部の疲労を柔らげるランバーサポートも効果的です。ヘッドレストは前席は前後調節式(スープラックス)、後席は回転式(スープラックス)を装備。前席シートベルトは新設計のスライド・インナー・アンカー式ELRタイプを採用。体に無理なくシートベルトを装着できます。ステアリングホイールはクリップ感のよい4本スポークキャストウッド(スープラックス以上)。ステアリングギアはポールナット式を採用。トランスマッisionは、1G-EU型エンジン車に5速マニュアル(スープラックス以上)とオーバードライブ付4速オートマチック(スープラックス以上)。それに13T-U型エンジン車(1770cc、水冷直列4気筒)に4速マニュアル(スープラックス以下)と3速オートマチック(スープラックス以下)です。

**■静かな室内には、ナチュラルサウンドを…** 静かなNEW-1Gエンジンにより、本来的に静かなクレスタですが、エンジン透過音の遮音、防振、風切音の低減なども他に引けをとらないほど行いました。ボンネット裏のサイレンサー、インパネロアサイレンサー、3ジョイントのプロペラシャフトの採用など、多数の項目に及びます。高級パーソナルセダンの名にふさわしい静かな室内には、美しい音楽を…・高級オーディオシステムを搭載。4スピーカ付AM/FMマルチレシーバー(スープラックス以上)、さらに4スピーカ付電子チューナー式AM/FMマルチレシーバーにグレードアップが可能(スープラックス)。パワーアンプはフロント10W×2、リヤ20W×2のハイパワー。カセットステレオはオートリバース・ドルビーノンリニア内蔵・録音機構付(スープラックス)の音質重視設計(ドルビーナンリニア内蔵録音機能)です。クレスタの室内を美しいサウンドで一杯にあふれさせます。